# 令和6年 1月吉野町教育委員会定例会議 会議録

日 時:令和6年1月25日(木)午後14時00分~ 場 所:町中央公民館4F

出席者:吉野町教育委員会 教育長 職務代理 委員3名

事務局 4名

- 1. 開会挨拶
- 2. 報告案件

### 報第1号 教育総務課の事業進捗状況報告について

【資料1】

- ・入学入園説明会、卒業卒園式、閉園開園式、入学入園式等の日程について
- ・こども園の ICT 導入、部活動の地域移行について

委 員:コドモンのことですが、今こども園小中学校には多国籍のご家庭がいる。保護者に大切 な連絡を届けるのは難しいと聞いている。通訳などができる機能があるのですか。

事務局:翻訳機能があるかは把握していない。今まで通り、きめ細やかに対応していきたい。

委員:写真なども掲載できたらわかりやすいので、うまく活用できたらいいと思います。

教育長:ビジュアルで見られるとわかりやすいですね。いろいろ検討していきます。

委 員:高齢者向けのアプリではデマンドバスの件で、行政は進めていくが受ける者とのギャップが広がっていく。講習会にも集まらない。

事務局:高齢者向けの講習会は2年目になる。参加者も徐々に少なくなってきている。入り口を 生涯学習課が取り組んでも、出口がいかに便利にスマホを使いこなせるかがで変化す ることに納得してもらわないと、学ぼうとする動機付けが難しい。スマホ活用を推進し ていくなかで、使えない人が取りこぼされないようにすることも大事なこと。マイノリ ティの方にどのように理解してもらうのかはひとつの壁になっている。

委 員:アナログとデジタル両方しなくてはいけない。2倍のご苦労をかけるが、外国籍の方 のことも含めて対応をお願いしたい。

#### 報第2号 生涯学習課の事業進捗状況報告について

【資料2】

教育長: CS はいろいろな側面をもっています。わかりやすく言うと学校だけでは限界が来ている。学校と地域の人たち、地域イコール保護者や保護者の経験者と一緒になって学校を考える。学校の中で何が起こっているのかをみんなで共有する。学校の支えになることも活動として入ってくる。そのようなイメージをもっていただきたい。統合を繰り返すことによって町にひとつの学校になると、組織化しないと昔の形が維持できない。それを学校の先生にすべてやらせることには無理がある。無理矢理入り込むのではない。学校運営協議会は年2回開かれる。校長がどのように学校を運営しようとしているのか。運営計画を承認すると説明があったが、一番大事な運営計画を承認し、もう一回の会議で検証する。批判的な立場だけではなく、実際に子どものために動き、一緒に育てていこうとする。その集まりが CS だと思っている。さくら学園で行う「さくら教室」は補充学習に位置する。昔の学校が当たり前だと思う者からは、違和感を覚えるが、組織化

しないと学校が地域の中で役割を果たせないし、学校を支えようとしても何をしたら よいのかわからないし、どのように関わってよいのかわからない。都市部に行くと顕著 である。田舎でも町にひとつとなるとそうなってしまう。

委 員: 今さくら学園で不登校の子は何人かいますか。

教育長:不登校の定義がいろいろある。奈良県は年間10日未満の出席の子を不登校と言っている。実際に来にくい子はいる。

委 員:何日おきには来ているのですか。

教育長:一週間来なくて少し来てを繰り返すと年間10日を超える。国のルールもある。学者が 言う不登校もある。学校に行かなくてはとわかっていても来られない、学校に足が向か ないしんどい子はいます。生きにくくなっている子どもたちが多くなってきている。

委 員:クラス替えもなく1年生から一緒だと、いじめまでも行かなくても嫌な思いをするなど・・そのような子が今日言われた学びの場を活用できたらよい。

教育長: クラス替えができない状況でずっと一緒だと子どもたちもわかっていて人間関係には 気を遣っている。

**委** 員:20人を10人の2クラスにはできないのですか。

教育長:40人一クラスなので無理です。近々35人になるのですが、それでも無理矢理30を 二つに分けるので精一杯です。

事務局:学校に行きにくい子については、居場所を作って先生方も取り組んでくれている。

教育長:今年から通級学級をつくった。同時に居場所となる部屋もつくってくれた。

委 員:そこの通っている子もいるのですね。

事務局:小学校と中学校では対応が違う。

教育長:通級教室は一つの枠組みで一人教員をいただいている。時代は随分変わった。

委 員:今町長選があるが、懸念していたのはカヌーの件が論点になってほしくないと思っていた。教育委員会事務局の努力もあり、年末を収束として頂いたことがありがたい。

委 員:不登校の件ですが、一昨年群馬から引っ越してきた子どもさんが、通級の先生とうまく コミュニケーションできている。先生方に手厚くしていただいて嬉しいと母親が言っ ていた。

教育長:今年から通級を設置したのは、設置せざる終えない理由があった。不登校や来にくい子、 外国籍の子も含めて、放っておいて上手くいく状況ではなくなってきた。そのことを中 心に居場所つくりが進んだ。

#### 3. その他事項

次回2月の開催日時:2月19日(月)午後15時00分~場所:町中央公民館4F教育長室

## 4. 閉会挨拶